

北陸地方整備局

記者発表

発 表 日 時

平成 24 年 7 月 19 日

平成 23 年度完成 優良工事等〔局長表彰・事務所長表彰〕
及び工事成績優秀企業の表彰について

北陸地方整備局における平成 23 年度の優良工事等（局長表彰・事務所長表彰）の選定及び工事成績優秀企業を認定しましたのでお知らせします。

- （優良工事）：局長表彰 16 件、事務所長表彰 28 件）
（優良委託業務）：局長表彰 11 件、事務所長表彰 22 件）
（優良建設技術者（工事））：局長表彰 9 名、事務所長表彰 9 名）
（優良建設技術者（委託業務））：局長表彰 12 名、事務所長表彰 11 名）
（優良工事における下請負者）：事務所長より表彰 15 件）
（優良工事における下請負者の専任技術者）：事務所長より表彰 9 名）
（工事成績優秀企業）：6 社）

優良工事等局長表彰及び工事成績優秀企業は本日（平成 24 年 7 月 19 日）

「平成 24 年度北陸地方整備局国土交通事業関係功労者等表彰式」において授与し、優良工事等事務所長表彰等は各事務所等において別途授与を行います。

同時資料配布記者クラブ

管内各県記者クラブ

（問い合わせ先）

国土交通省北陸地方整備局 TEL025-280-8880

企画部

総括技術検査官 長谷川 修（内線3117）

技術管理課長 山岸 達也（内線3311）

港湾空港部

港湾空港整備・補償課長 山之内 哲也（内線6291）

優良工事等の表彰について

1 目的

優良工事等の表彰は、北陸地方整備局所管の工事等に関し、その施工及び成果が優秀であって、他の模範となるものを選定し表彰することにより、良質な社会資本整備を目指すとともに、建設技術の向上と事業の推進に資することを目的としています。

この中で、特に優秀なものを局長表彰、優秀なものを事務所長表彰としています。

また、優良工事（局長表彰、事務所長表彰）に選定された工事において、下請負者等も当該工事の施工に貢献した企業として表彰しています。

2 平成24年度の選定数

平成23年度に完成した工事等の中から、下記のとおり選定しました。

区 分	選 定 数	備 考
優良工事	局長表彰 16件 事務所長表彰 28件	完成工事全数 864件
優良委託業務	局長表彰 11件 事務所長表彰 22件	完成業務全数 1,154件
優良建設技術者（工事）	局長表彰 9名 事務所長表彰 9名	監理技術者等
優良建設技術者（委託業務）	局長表彰 12名 事務所長表彰 11名	管理技術者等
優良工事における下請負者	事務所長より表彰 15件	優良工事に選定された工事 において、元請負業者の推 薦により選定
優良工事における下請負者の 専任技術者	事務所長より表彰 9名	

※事務所長、下請負者等表彰式は、別途各事務所等で実施します。

3 選定要件

工 事 等： 安全管理、工程管理並びに、出来形及び品質、出来ばえ等の施工管理が優秀であり、さらに、創意工夫、コスト縮減、リサイクル等に積極的に取り組むなど、他の模範となるもの。

委託業務等： 業務目的を十分理解のうえ、調査・解析等の専門技術力、工程・品質等の管理技術力に優れ、的確な成果の取りまとめを行うとともに、課題解決に向けた積極的な取り組みがみられるなど、他の模範となるもの。

下請負者等： 専門的な技術を取得した技能労働者を抱えた下請負者であり、専門技術の維持、向上に貢献しているもの。

4 表彰結果の活用

表彰結果は、入札契約等における総合評価落札方式の企業評価資料として活用します。

平成23年度完成 優良工事等一覧表

目 次

優良工事一覧表	1
優良工事〔局長表彰〕選定理由表	4
優良委託業務一覧表	20
優良委託業務〔局長表彰〕選定理由表	23
優良建設技術者（工事）一覧表	29
優良建設技術者（工事）〔局長表彰〕選定理由表	31
優良建設技術者（委託業務）一覧表	40
優良建設技術者（委託業務）〔局長表彰〕選定理由表	42
優良工事における下請負者一覧表	48
優良工事における下請負者の専任技術者一覧表	50

選定結果

優良工事（局長表彰） 全16件

	受注者名	工事名	事務所名
1	株式会社 小野組	下山排水樋管除却受託合併工事	阿賀野川河川事務所
2	北川ヒューテック株式会社	野々市町電線共同溝設置その1工事	金沢河川国道事務所
3	株式会社 共立土建	堂畑弱小堤防対策及び樋門改築その他工事	阿賀川河川事務所
4	株式会社 小池組	日東道視線誘導施設設置工事	羽越河川国道事務所
5	酒井工業株式会社	梯川市道橋梁下部工事	金沢河川国道事務所
6	株式会社 坂詰組	上所やすらぎ堤その4工事	信濃川下流河川事務所
7	清水建設株式会社新潟営業所	新潟美咲合同庁舎2号館建築工事	営繕部
8	世紀東急工業株式会社 北陸支店	下門前電線共同溝整備その2工事	高田河川国道事務所
9	株式会社 廣瀬	西願寺川上流砂防堰堤工事	湯沢砂防事務所
10	株式会社 福田組	信濃川岩方排水樋門改築他工事	信濃川河川事務所
11	株式会社 婦中興業	島田護岸工事	富山河川国道事務所
12	分家工業株式会社	H23 富山管内道路整備工事	富山河川国道事務所
13	前田建設工業株式会社北陸支店	国道252号 二本木橋災害応急復旧工事	道路部
14	丸運建設株式会社	水原除雪作業	新潟国道事務所
15	株式会社 皆川組	新潟バイパス逢谷内IC（仮称）改良その1工事	新潟国道事務所
16	株式会社 村山土建	国道253号八箇地区雪崩予防柵設置その2工事	長岡国道事務所

選定結果

優良工事（事務所長表彰） 全28件

	受注者名	工事名	事務所名
1	株式会社 曙建設	下山築堤その2及び樋門改築工事	信濃川河川事務所
2	株式会社 浅沼組名古屋支店	庄川橋梁下部その2工事	利賀ダム工事事務所
3	梅本建設工業株式会社	能越道 稲積道路その5工事	富山河川国道事務所
4	小倉建設株式会社	能越道 佐々波道路その9工事	金沢河川国道事務所
5	株式会社 笠原建設	須沢護岸工事	高田河川国道事務所
6	川中島建設株式会社	丹波島護岸補修工事	千曲川河川事務所
7	グリーン産業株式会社	H23健康ゾーン他修景工事	国営越後丘陵公園事務所
8	五洋建設株式会社北陸支店	下新川海岸生地新型離岸堤工事	黒部河川事務所
9	新栄建設株式会社	平成22年度 砂防軌道新鬼ヶ城トンネル工事	立山砂防事務所
10	創和ジャステック建設株式会社	小滝第1号砂防堰堤その3工事	松本砂防事務所
11	株式会社 高橋工務店	枯松沢砂防堰堤工事	飯豊山系砂防事務所
12	竹沢建設株式会社	能越道 北八代道路その2工事	富山河川国道事務所
13	田中産業株式会社	高田大橋（二期線）下部その2工事	高田河川国道事務所
14	株式会社 種村建設	国道17号水無川橋下部その3工事	長岡国道事務所
15	辻建設株式会社	左俣谷左岸護岸工及び底張工工事	神通川水系砂防事務所
16	株式会社 當刻輻	石川職能校（10）既存棟電気設備改修工事	金沢営繕事務所
17	東洋建設株式会社 北陸支店	伏木富山港（伏木地区）防波堤（北）築造工事（その2）	伏木富山港湾事務所
18	中野建設工業株式会社	新潟港海岸（西海岸地区）離岸堤消波工事（その3）	新潟港湾・空港整備事務所
19	株式会社 NIPPON 北信越支店	国道156号白金町（上り）電線共同溝その2工事	富山河川国道事務所
20	株式会社 羽吹組	野中沢第2号砂防堰堤その2工事	湯沢砂防事務所
21	株式会社 半澤組	福井港海岸（福井地区）離岸堤消波工事（その1）	敦賀港湾事務所
22	姫川・落田経常建設共同企業体	北股第3号砂防堰堤補強工事	松本砂防事務所
23	株式会社 文明屋	湯沢跨管橋・跨水橋補修工事	長岡国道事務所
24	松本建設株式会社	藪波川排水樋門新設工事	富山河川国道事務所

選定結果

優良工事（事務所長表彰） 全28件

	受注者名	工事名	事務所名
25	株式会社 丸西組	梯川天神耐震対策工事	金沢河川国道事務所
26	株式会社 水倉組	村上地区交差点改良工事	羽越河川国道事務所
27	株式会社 守谷商会	明科築堤護岸その1工事	千曲川河川事務所
28	和田内潜建株式会社	能越道 熊淵川橋下部その3工事	金沢河川国道事務所

受注者	株式会社 小野組	事務所名	阿賀野川河川事務所
	代表取締役社長 小野 貴史	工期	平成23年9月15日 ～ 平成24年3月23日
	新潟県胎内市西栄町2番23号	請負金額	96,684千円
工事名	下山排水樋管除却受託合併工事	工事場所	新潟県新潟市東区下山地先
工事内容	<p>(河川土工) 掘削工2,000m³、盛土工2,400m³、法面整形工630m² (地盤改良工) グラベルトレン(φ500L=11.5m)133本、締固改良工(φ700L=11.5m)84本 (矢板護岸工) 笠コンクリート20m、広幅鋼矢板26枚 (法覆護岸工) 法枠工82m²、植生工790m²、かごマット235m² (構造物撤去工) 構造物取り壊し工1式、樋門撤去工1式 (仮設工) 工事用道路工1式、仮締切工1式</p>		
選定理由	<p>本工事は、阿賀野川左岸0.4k付近に存する新潟市所管施設である下山排水樋管を新潟市からの受託により除却を行う工事である。また、除却樋管の下部地盤は堤防耐震対策が必要な箇所であり、耐震工事も合併して施工するものである。工事区域は新潟空港の空域制限を受ける範囲であり、杭打ち機等を使用するため工種によっては夜間工事となる。また、夜間緊急時の発着があった場合の待避など各種制限を受ける中で施工を行う工事であり、関係機関との密接な調整、臨機の措置が必要な工事であったが、適切に調整、措置を行うことにより、トラブル無く工事を完成させた。工程管理に於いても、関係機関との調整により工事開始が遅れ、降雪による遅れも心配されたが、工程管理を適切に行い工期内に工事を完成させた。</p>		
			
地盤改良工(夜間作業)		排水樋管撤去状況	





受注者	北川ヒューテック株式会社	事務所名	金沢河川国道事務所
	常務取締役 坂本 要二	工期	平成23年2月15日 ～ 平成24年3月23日
	石川県金沢市神田1丁目13番1号	請負金額	212,100千円
工事名	野々市町電線共同溝設置その1工事	工事場所	石川県野々市市横宮町地先
工事内容	電線共同溝 L=323m ・管路工 7,742m ・ハンドホール工 15箇所 ・複合柱工 4基 ・排水構造物工 1式 ・カルバート工 11m ・標識工 2基 ・舗装工(車道) 2,930m ² ・舗装工(車道) 2,930m ² ・信号移設工 3基		
選定理由	本工事は国道157号の野々市市街地における、車道・歩道拡幅を伴う電線共同溝の設置工事である。 工事区間は沿道に商業施設や住居が隣接するDID地区であり、歩行者・自転車や自動車交通量(45,500台/日)が多い中、夜間交通規制を行いながらも安全管理を徹底し、無事故で工事を完成させた。また、沿道商業施設との個別調整や関係機関との協議事項も多い中、積極的に工程・作業調整を図り、さらに工事の継続等を考慮した施工方法を提案・協議しながら工期内に出来栄え良く完成させた。		



起点側より終点側を望む



終点側より起点側を望む

受注者	株式会社 共立土建	事務所名	阿賀川河川事務所
	代表取締役 三瓶 英才	工期	平成23年3月29日 ～ 平成24年3月27日
	福島県会津若松市インター西69番地	請負金額	137,130千円
工事名	堂畑弱小堤防対策及び樋門改築その他工事	工事場所	福島県河沼郡湯川村堂畑地先他
工事内容	<p>【築堤5箇所 他】 盛土工15,970m³、植生工19,040m²、堤防天端舗装工1,560m²、水路工296m、畦畔工248m³、光ケーブル配管工656m、土砂集積地整理工25,100m³</p> <p>【樋門2箇所】 矢板工61枚、函渠工2箇所、集水枘工2箇所、水路工13m、階段工2箇所、立入防止柵工38m</p> <p>【法面補強工1箇所】 植生基材吹付184m²、植生土のう100袋</p> <p>【工事用道路1箇所】 舗装工1,540m²、防護工204m、植生工940m²</p> <p>【護岸修繕工1箇所】 巻止工60m、天端工84m²、天端保護工180m²</p>		
選定理由	<p>本工事は、阿賀川弱小堤防対策事業の一環として、H23.3.11東日本大震災の影響によりH22年度内で完成に至らなかった事業箇所を含め、築堤(拡幅)5箇所及び樋門(函渠継足)2箇所を施工する他、早期に対応が必要な法面補強工等を施工する工事である。</p> <p>本工事の施工箇所及び工種が広範かつ多岐にわたるなか、受注者は、的確な施工管理により良好な出来形・品質を確保し、また、環境保全に配慮しつつ無事故で工事を完成させた。</p>		
<div style="display: flex; flex-wrap: wrap;"> <div style="width: 50%;">  <p>堂畑工区:着手前</p> </div> <div style="width: 50%;">  <p>津尻工区:着手前</p> </div> <div style="width: 50%;">  <p>堂畑工区:完成 (築堤、樋門函渠継足、階段工 他)</p> </div> <div style="width: 50%;">  <p>津尻工区:完成 (法面補強工)</p> </div> </div>			

平成23年度完成 優良工事〔局長表彰〕

番号

4

受注者	株式会社 小池組	事務所名	羽越河川国道事務所
	代表取締役 小池 善成	工期	平成23年9月29日 ～ 平成24年1月25日
	新潟県村上市宿田330番地1	請負金額	79,380千円
工事名	日東道視線誘導施設設置工事	工事場所	新潟県村上市南新保から牧目地先
工事内容	視線誘導標設置(商用電源LEDタイプ) 164本 制御盤・遠隔制御盤設置 16基 電力引込柱設置 2本 引込分電盤設置 2面 地中配管 7,400m 屋外配管 1,071m 地中配線 7,400m 屋外配線 1,156m		
選定理由	本工事は、平成22年3月に供用開始した日本海東北自動車道の荒川胎内IC～神林岩船港IC間(L=7.1km)のうち約3.7kmの上下線において、冬期の地吹雪による視程障害解消を目的として、全国初の携帯電話による遠隔操作可能な視線誘導標を設置する工事である。施工箇所は日交通量が11,000台と交通量の多い供用中の高速道路における狭隘な路肩部での作業で、降雪期直前の厳しい工程・気象条件下での施工であった。支障となる埋設物事前調査を綿密に行い、適切な安全管理体制のもと、供用中の高速道路における作業を短い工期内で無事故で完成させ、出来形・出来栄も優秀であった。更に地域住民と共に応急手当講習会の実施等積極的に地域貢献に取組、他の模範となるものである。		




受注者	酒井工業株式会社	事務所名	金沢河川国道事務所
	代表取締役社長 岡田 康晴	工期	平成23年3月9日 ～ 平成23年10月31日
	石川県金沢市東力町ニ170	請負金額	88,410千円
工事名	梯川市道橋梁下部工事	工事場所	石川県小松市天神町地先
工事内容	橋梁下部工 N=2基 鋼管杭工 φ800mm L=31m N=24本 土留・仮締切工 1式		
選定理由	<p>本工事は、梯川河川改修事業における市道橋梁下部（橋台）工事である。</p> <p>施工箇所は、国指定重要文化財小松天満宮に近接する狭隘な作業ヤードでの施工であり、騒音・振動に対する影響や参詣者への配慮、埋設物・支障物件も多数存在し、地元関係機関との協議が多い工事であった。</p> <p>これらについて、鋼管杭出来形管理、騒音・振動抑制の創意工夫や躯体工に新技術の活用や適切な工程・安全管理を行うとともに、関係機関との協議、地元への配慮など積極的な姿勢で取り組みを行い無事故で工事を完成させ、出来形・品質及び出来映えとともに良好であった。</p>		
			



受注者	株式会社 坂詰組	事務所名	信濃川下流河川事務所
	代表取締役 坂詰 敏彦	工期	平成23年3月8日 ～ 平成24年3月30日
	新潟県阿賀野市保田4177番地1	請負金額	189,105千円
工事名	上所やすらぎ堤その4工事	工事場所	新潟県新潟市中央区上所地先
工事内容	低水護岸工 : 99m(控え式矢板護岸13m、自立式矢板護岸86m) 築堤盛土工 : 101m(浚渫工7200m ³ 、盛土工9100m ³) 地盤改良 : 2600m ³ 付帯工 : 一式		
選定理由	本工事は、信濃川下流部の上所地先における『やすらぎ堤』工事で浚渫工、築堤工、矢板打設による築堤護岸工事である。 施工場所は新潟市の中心市街地で公共施設、JR橋梁での近接施工、直下流の取水施設への濁水の影響など配慮すべき事項や制限が多い工事であった。 これら種々の制約の中、新技術の活用と創意工夫を持って施工に当たるとともに関係する複数の関係者との連絡調整を積極的に行い、出来形も良好であった。		





受注者	清水建設株式会社新潟営業所	事務所名	営繕部
	所長 浜田 晃司	工期	平成21年3月4日 ～ 平成24年3月16日
	新潟市中央区八千代二丁目4番8号	請負金額	3,629,430千円
工事名	新潟美咲合同庁舎2号館建築工事	工事場所	新潟市中央区美咲町1-664-444外
工事内容	○庁舎 RC造10階建(免震構造) 延面積20,436m ² 新築1棟 ○車庫・駐輪場・地震計局舎 各新築1棟 ○外構(露場共) 整備一式		
選定理由	当該工事は、8官署が入居する北陸管内では最大級の合同庁舎を建設するものであり、地盤改良工事、免震工事あるいは関連する他工事(電気・機械・EV)との調整等の多岐に渡る工事に対し、きめこまかく施工上の配慮がなされ、技術力及び調整能力の高さを実証した。 コンクリート躯体の打設・養生等に積極的に技術提案がなされ、冬季時、夏季時の厳しい施工環境の中で、より高い品質の確保に努めた。 各施工段階に応じた担当者を適宜配置し、出来形・品質の確保に努め、無事故・無災害で工事を完了させる等、工事施工全般において優れた取り組みが行われていた。		
			

受注者	世紀東急工業株式会社 北陸支店	事務所名	高田河川国道事務所
	執行役員支店長 大島 好人	工期	平成23年3月1日 ～ 平成24年3月30日
	新潟県新潟市中央区東堀前通一番町 343番地 東堀ビル	請負金額	203,962.5千円
工事名	下門前電線共同溝整備その2工事	工事場所	新潟県上越市春日新田 ～下門前地先
工事内容	<ul style="list-style-type: none"> ・地盤改良工 1,600m² ・車道舗装工 1,510m² ・歩道舗装工 1,160m² ・電線共同溝 404m ・縁石工 1式 ・排水構造物工 1式 ・カルバート工 3箇所 		
選定理由	<p>本工事は一般国道8号における電線共同溝、車道拡幅、歩道整備及び道路拡幅に伴う既設カルバートの延伸等を行う工事である。</p> <p>交通量及び隣接家屋等の多い現道部の施工、かつ、隣接する土地区画整理組合との調整もあり、施工スペースや工程等の条件が制約される中で、適切な施工管理が図られるとともに、埋設物管理者や土地区画整理組合との連絡調整や日々の交通規制等の安全対策にも適切に対応し、無事故で工事を完成させた。</p> <p>また、将来的に浅層に埋設された管路が切断される事故を未然に防止するため、顔料を充填した「切断事故防止発色管」の設置を提案するなど、積極的な創意工夫の取り組みも見られた。</p>		
<div style="display: flex; flex-wrap: wrap;"> <div style="width: 50%; text-align: center;">  <p>歩道完成</p> </div> <div style="width: 50%; text-align: center;">  <p>カルバート延伸完成</p> </div> <div style="width: 50%; text-align: center;">  <p>昼間施工状況</p> </div> <div style="width: 50%; text-align: center;">  <p>夜間施工状況</p> </div> </div>			

受注者	株式会社 廣瀬	事務所名	湯沢砂防事務所
	代表取締役 廣瀬 徳男	工期	平成22年7月3日 ～ 平成23年11月30日
	新潟県新潟市西区善久823番地	請負金額	100,695千円
工事名	西願寺川上流砂防堰堤工事	工事場所	新潟県長岡市山古志南平地先
工事内容	砂防土工（土砂掘削3,600m ³ 、軟岩掘削4,870m ³ 、埋戻し210m ³ 、法面整形1,380m ² ） 地盤改良（パワーブレンダー工法816m ³ ） コンクリート堰堤工（本堰堤工1,226m ³ 、間詰工61m ³ ） 仮設工（工事用道路一式、仮排水路工一式、仮設モルタル吹付一式）		
選定理由	本工事は芋川左支川西願寺川における砂防堰堤工事であり、工事用進入路設置、砂防土工、掘削法面の養生、床付け、地盤改良、コンクリートで根通しを行う工事である。 工事箇所は土石流危険渓流内にあり、上流には中越地震の際に崩落した土砂ダムが存在するため、土石流センサーと雨量計による警報機の設置や定期的な避難訓練、AED実技講習の実施などハード・ソフト両面での安全対策に努めた。 また、コンクリートの品質向上に向けた取り組みも優れていたほか、高低差約25mの砂質泥岩と未固結砂岩の互層で湧水もある法面の掘削や不安定な崩落土砂が堆積する堰堤上流側での仮排水路の養生など各施工段階で様々な課題が生じたが、適切な工法提案と施工管理により、工期内に無事故で工事を完成させた。		
			
完成後		完成後	


受注者	株式会社 福田組	事務所名	信濃川河川事務所
	代表取締役社長 太田 豊彦	工期	平成22年9月9日 ～ 平成24年3月30日
	新潟県新潟市中央区一番堀通3番地10	請負金額	564,795千円
工事名	信濃川岩方排水樋門改築他工事	工事場所	新潟県長岡市岩方地先
工事内容	河川土工 1式、樋門樋管工 1式、護岸工 1式、ゲート設備 1式、 構造物撤去工 1式		
選定理由	<p>本工事の施工箇所は民家及び県道長岡寺泊線に隣接していることから騒音振動はもとより、河川工事でありながら一般交通へも配慮しながら施工を行う必要があった。さらに現場は信濃川本川と支川黒川流末川に挟まれた狭隘な範囲しかなく、重機足場の確保にも苦勞する厳しい条件であった。</p> <p>また、全体事業の完了が近く工期的には厳しい制約が課せられていたが、受注者は全体工期を遅らせることのないよう最善を尽くして工程管理を行い、何度か不測の事態が発生したにもかかわらず当初の計画どおりに工事を完成させた。また、情報化施工や新技術、ASPなどを積極的に活用しながら効率的な施工及び品質向上に努め、出水や台風などの自然災害にも的確に対応し良好な品質で完成させた。</p> <p>こうした施工上の努力の他に、近接する地域住民から工事への理解が得られるよう、工事内容を知らせる回覧や看板を設置し、また神社の祭りなど地域の行事にも積極的に参加するなど地域とのコミュニケーションを図る様々な努力を行い、地区住民から感謝状を贈呈されるなど良好な関係を築きながら、工期内に無事故で工事を完了させた。</p>		
 			

受注者	株式会社 婦中興業	事務所名	富山河川国道事務所
	代表取締役社長 竹内 茂	工期	平成23年9月2日 ～ 平成24年3月23日
	富山県富山市婦中町速星478番地	請負金額	119,700千円
工事名	島田護岸工事	工事場所	富山県富山市島田地先
工事内容	河川土工 掘削9,900m ³ 護岸工 L=112m 練石張 A=1,205m ² 根固工(3t) 276個 水制工(4t) 234個 仮設工1式		
選定理由	<p>本工事は、施工管理において自社TS(トータルステーション)を用い、監理技術者自らデータ入力するなど、情報化施工に積極的に取り組む姿勢が評価できる。品質管理では、地下水を利用したコンクリート養生を実施。安全管理では、堤防天端が兼用道路となっていることから、地下水を用いた融雪装置を設置するなどの工夫をしている。地域貢献では現地説明会、展望台の設置などにより、地元から感謝文を頂くなど、工事全般に亘り優れていた。</p>		
			

受注者	分家工業株式会社	事務所名	富山河川国道事務所
	代表取締役 分家 一嘉	工期	平成23年6月22日 ～ 平成24年3月31日
	富山県射水市新片町2丁目7の1	請負金額	157,500千円
工事名	H23富山管内道路整備工事	工事場所	富山国道維持出張所管内
工事内容	道路整備工 N=28箇所 法面工 1式 舗装工 1式 縁石工 1式 標識工 1式 防護柵工 1式 橋 梁付属物工 1式 道路付属施設工 1式 冬期安全施設工 1式 他		
選定理由	<p>本工事は、国道8号及び41号の富山国道維持出張所管内における維持修繕工事である。施工箇所は28箇所あり、交通量の卓越する箇所、市街地、山間部等点在している。工種は多岐にわたっているが、的確な下請負者の配置や工程管理により複数箇所を同時進行させながら無事故で完成させたものである。</p> <p>受注者は「地域によろこばれる工事」を目標に関係機関調整、地元調整、占有者調整を積極的に行い的確な工程管理を実施し工事の迅速化や規制期間の短縮化に努めた。施工技術の向上や安全対策、環境対策において創意工夫をもって取り組んでおり、特に小学校付近の交差点改良箇所では1ヶ月以上にわたり通学時間前の歩道除雪・バス停除雪のボランティア活動を行うなど地域貢献を図り、苦情もなく工事を完成させた。</p>		
<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>北新町工区</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>猪谷工区</p> </div> </div>			

受注者	丸運建設株式会社	事務所名	新潟国道事務所
	取締役社長 小田 等	工期	平成23年10月8日 ～ 平成24年3月31日
	新潟県新潟市中央区幸西1丁目4番21号	請負金額	118,177.5千円
工事名	水原除雪作業	工事場所	水原維持出張所管内
工事内容	本作業は、新潟国道事務所水原維持出張所管内一般国道49号約56km(東蒲原郡阿賀町八ッ田～新潟市江南区木津)における除雪作業		
選定理由	<p>冬季道路管理において、豪雪時の登坂不能車に起因する渋滞が社会的にも問題化する一方で、コスト縮減が要求されている。水原維持管内の平成23年度降雪は、昨年度に引き続き豪雪となり、特に平地部では過去3番目とも言われる豪雪に見舞われた。こうした状況下で、巡回などにより気象や道路の状況を的確に把握し、監督職員に状況報告を随時行い、初期除雪や拡幅除雪、チェーン指導などの的確な除雪体制により円滑な交通を確保した。雪崩や雪庇などの危険箇所は、監督職員の指示に基づき巡回し、迅速に処理することにより交通の支障となる事象を最小限に抑えた。大雪時には隣接する郡山国道事務所管内の工区と連携して、通行規制や除雪車の応援も実施した。関係者との事前調整会議に基づき、交通規制の伴う作業は自治体と警察署に週間計画と当日の計画を連絡することにより、円滑な交通の確保及び作業実施と自治体の理解を広げた。また、凍結防止剤散布区間の表示を行うなど創意工夫によりコスト縮減にも尽力した。</p>		
 			

受注者	株式会社 皆川組	事務所名	新潟国道事務所
	代表取締役社長 皆川 義雄	工期	平成22年9月3日 ～ 平成24年3月31日
	新潟県新潟市北区名目所2丁目1504番地	請負金額	384,090千円
工事名	新潟バイパス 逢谷内IC(仮称)改良その1工事	工事場所	新潟県新潟市東区逢谷内地先
工事内容	盛土 2,650m ³ 、地盤改良 8,316m ³ 、現場打ち擁壁 95m、プレキャスト擁壁 164m、排水構造物 1式、遮音壁 234m、本線舗装 1,060m ² 、ランプ舗装 1,730m ² 、側道舗装 1,200m ² 、迂回路舗装 593m ² 、歩道舗装 255m ² 、雑工 1式		
選定理由	<p>本工事は、一般国道7号新潟バイパスの渋滞対策及び交通事故対策を目的として、竹尾ICと海老ヶ瀬ICの間に新たに逢谷内ICを設置する工事である。</p> <p>工事は、新設する逢谷内ICのオフランプ側で地盤改良工、擁壁工及び盛土工から舗装工まで一連で行ったものである。</p> <p>本工事箇所は、新潟バイパスと新興住宅地に挟まれた狭隘な箇所であったが、隣接する住宅への振動・騒音対策等を含め十分な対策とコミュニケーションでトラブルなく施工し、更に、排水路の清掃などの地域貢献で地元自治会から感謝状を授与された。</p> <p>また、バイパス本線取付け部及び、市道交差部の施工において、十分な安全対策と本線規制時間を短縮する工夫により、無事故で工期に余裕を持って工事を完成した。</p>		
			

受注者	株式会社 村山土建	事務所名	長岡国道事務所
	代表取締役 村山 政文	工期	平成22年8月4日 ～ 平成23年12月20日
	新潟県十日町市山本71番地1	請負金額	300,216千円
工事名	国道253号八箇地区雪崩予防柵設置 その2工事	工事場所	十日町市八箇地先
工事内容	雪崩予防柵(三角フェンス)L=320m アンカー工 N=147本 足場工 A=10,648空m3 簡易吹付法砕工 459m2 仮設雪崩予防柵工他 L=38m 除草工 A=9,300m2		
選定理由	<p>本工事現場は搬入路が1箇所しか無く、他3工事と輻輳し、年内に雪崩予防柵を完成させる工事であった。そのため、他工事との工事連絡会を設け、工程調整に努めた。アンカー削孔では、仮設足場の設置を行わない施工を提案し創意工夫をもって積極的に取組んだ。また、地域とのコミュニケーションにも努め、地域との合同公園清掃や近隣住民への週間工程説明なども適宜行い、苦情もなく、無事故で降雪前に完成させた。</p>		
 <p>雪崩予防柵工(三角フェンス)</p>		 <p>アンカー工</p>	

選定結果

優良委託業務（局長表彰） 全 11 件

	受注者名	業務名	事務所名
1	アジア航測株式会社新潟営業所	磐梯山火山噴火緊急減災対策砂防計画検討業務	阿賀川河川事務所
2	開発技建株式会社	平成23年度国道17号湯沢地区他整備方針検討業務	長岡国道事務所
3	株式会社 興和	平成23年度 地盤液状化現象の実態解明調査業務	北陸技術事務所
4	株式会社 国土開発センター富山支店	8号入善黒部バイパス（8工区）用地アセスメント調査等業務	富山河川国道事務所
5	大日本コンサルタント株式会社北陸支社	国道252号 二本木橋災害復旧設計業務	道路部
6	株式会社 東京建設コンサルタント北陸支店	管内河川治水経済調査検討業務	富山河川国道事務所
7	東京コンサルタンツ株式会社新潟支店	阿賀野バイパス 小里2号橋詳細設計修正業務	新潟国道事務所
8	中日本航空株式会社 新潟支店	信濃川管内航空レーザ測量業務	信濃川河川事務所
9	日本工営株式会社北陸事務所	既設法面对策検討その2業務	金沢河川国道事務所
10	パシフィックコンサルタンツ株式会社 北陸支社	鷹ノ巣道路2・4号橋梁予備設計業務	羽越河川国道事務所
11	一般財団法人 みなと総合研究財団	伏木富山港（伏木地区）海域環境検討業務	伏木富山港湾事務所

選定結果

優良委託業務（事務所長表彰） 全22件

	受注者名	業務名	事務所名
1	株式会社 エコロジーサイエンス	平成23年度三国川ダム水辺現地調査（底生動物・動植物プランクトン）業務	三国川ダム管理所
2	株式会社 SKプランニング	平成23年度 阿賀野川横断測量その1業務	阿賀野川河川事務所
3	エヌシーイー株式会社	平成23年度国営越後丘陵公園事業再評価検討他業務	国営越後丘陵公園事務所
4	財団法人 沿岸技術研究センター	福井港海岸（福井地区）保全施設技術検討業務	新潟港湾空港技術調査事務所
5	応用地質株式会社 北陸支店	平成23年度 利賀ダム貯水池周辺斜面計測業務	利賀ダム工事事務所
6	株式会社 オリエンタルコンサルタンツ北陸支店	平成23年度長岡国道管内橋梁補修設計業務	長岡国道事務所
7	株式会社 キタック	地質関連調査検討業務	湯沢砂防事務所
8	株式会社 建設環境研究所 新潟支店	平成23年度 黒薙川・小黒部谷環境調査業務	黒部河川事務所
9	株式会社 建設技術研究所 北陸支社	平成23年度立山砂防事務所砂防設備改築計画検討業務	立山砂防事務所
10	財団法人 砂防フロンティア整備推進機構	土砂災害に対する地域防災力向上検討業務	松本砂防事務所
11	サンコーコンサルタント株式会社北陸支店	青津地区広瀬排水樋管詳細設計業務	阿賀川河川事務所
12	ジオ・サーチ株式会社	平成23年度 路面下空洞調査業務	北陸技術事務所
13	株式会社 長大	犀潟跨線橋（JR東日本信越本線）補修設計業務	高田河川国道事務所
14	電設コンサルタンツ株式会社	宇奈月ダム管理用制御処理設備更新実施設計業務	黒部河川事務所
15	株式会社 ナカノアイシステム	綱木川砂防堰堤用地調査等業務	飯豊山系砂防事務所
16	株式会社 ナルサワコンサルタント	熊森地区一筆土地多数権利者処理業務	信濃川下流河川事務所
17	株式会社 日本海コンサルタント	H23自転車走行環境整備計画検討業務	金沢河川国道事務所

選定結果

優良委託業務（事務所長表彰） 全 2 2 件

	受注者名	業務名	事務所名
18	一般財団法人 日本気象協会 新潟支店	日東道地吹雪等視程障害対策検討業務	羽越河川国道事務所
19	株式会社日本港湾コンサルタント 北陸事務所	護岸等構造検討断面実験	新潟港湾空港技術調査事務所
20	株式会社 パスコ 富山支店	高原川流域土石流危険度調査業務委託	神通川水系砂防事務所
21	平成 2 3 年度金沢河川国道道路 管理データベース更新業務東洋 設計・国際航業設計共同体	平成 2 3 年度 金沢河川国道道路管理 データベース更新業務	金沢河川国道事務所
22	社団法人 北陸建設弘済会	新潟国道事務所道路情報管理業務	新潟国道事務所

平成23年度完成 優良委託業務〔局長表彰〕

番号

1

受注者	アジア航測株式会社新潟営業所	事務所名	阿賀川河川事務所
	所長 南雲 秀人	業務名	磐梯山火山噴火緊急減災対策砂防計画検討業務
	新潟県新潟市中央区東大通2丁目3番28号	工期	平成23年12月22日 ～ 平成24年3月19日
		請負金額	24,255千円
選定理由	<p>本業務は、福島県内の近傍の吾妻山・安達太良山に対する同種検討との調整をはかりながら、磐梯山の火山噴火緊急減災対策砂防計画を策定するために基礎調査を実施したものである。</p> <p>事前に既往調査等を調べ、磐梯山の地域特性や計画策定上の課題の整理を行い、また、磐梯山をはじめ福島3活火山の火山研究に携わっている専門家や関係機関への対面調査を積極的に実施し、計画策定に有益な資料の取りまとめを行っている。</p> <p>また、土砂移動実態把握のため、航空レーザー計測による微地形データを最大限活用し、特許技術である詳細な赤色立体地図を早期に作成して、高精度かつ見逃しのない火山微地形判読を行っており、過去に発生した大規模な山体崩壊の影響範囲や発生メカニズムについての新知見を得ている。</p> <p>さらに、緊急減災対策を検討する上で、噴火に派生して発生する泥石流等の発生履歴や規模の把握が重要であり、火山地形だけでなく、崩壊・土砂移動などの地形も詳細に判読して、今後の調査ポイントとして整理を行っており、磐梯山火山噴火緊急減災対策砂防計画の策定に向け、高精度、高品質な資料の取りまとめを行っている。</p>		

平成23年度完成 優良委託業務〔局長表彰〕

番号

2

受注者	開発技建株式会社	事務所名	長岡国道事務所
	代表取締役 寺本 邦一	業務名	平成23年度国道17号湯沢地区他整備方針検討業務
	新潟県新潟市中央区紫竹山7-13-16	工期	平成23年4月29日 ～ 平成24年3月30日
		請負金額	24,696千円
選定理由	<p>本業務は、事業化へ向けた検討を行う業務であり、国道17号南魚沼郡湯沢地区(三俣道路事業・湯沢塩沢道路事業)及び国道253号十日町地区(地域高規格道路:十日町道路)において、国道の課題把握及び原因分析を行うほか、物流、緊急輸送道路、救急医療等多方面から当該道路の機能を検討し、政策目標の設定、整備計画案の検討(事業化資料作成)を行う業務である。</p> <p>業務実施にあたっては、日本海拠点港湾選定(直江津港)、H23新潟福島豪雨災害(十日町道路)と、今後のまちづくりの方向性、現道の登坂不能車両発生状況等を踏まえるとともに、国道17号の利用実態を目的とした物流業者へのヒアリング、環境保全を目的とした道路環境文献の調査や、トンネル内湧水の水質調査を行うなど、多種多様な地域固有の問題・課題の的確な把握に努めた。</p> <p>また、各整備計画案については、大型車交通量やOD特性、サービス速度等の交通特性分析を行い、整備効果を明確にし、検討結果を地元住民との合意形成や関係機関協議に向けて適切に資料をとりまとめるなど積極的に取り組み、高度な技術力を発揮し優秀な成果をとりまとめた。</p>		

受注者	株式会社 興和	事務所名	北陸技術事務所
	代表取締役 小松崎 通雄	業務名	平成23年度 地盤液状化現象の実態解明調査業務
	新潟県新潟市中央区新光町6番地1	工期	平成23年12月16日 ～ 平成24年3月23日
		請負金額	9,345千円
選定理由	<p>本業務は新潟県内を対象として、過去の液状化の発生状況とその素因となる地形地質等の地盤情報をとりまとめ、地域ごとに液状化しやすさマップを作成したものである。既存の液状化危険度マップは、代表的なものとして、阪神・淡路大震災後に新潟県によって作成された液状化危険度分布図(平成10年3月)や内閣府が公表している都道府県別の液状化危険度分布図(平成22年6月)があるが、これらは、特定の断層の活動を想定し、中～小縮尺(5万分の1～20万分の1)で作られた概略的なもので、危険度分布の傾向を示したものである。</p> <p>これらに対し、今回作成した液状化しやすさマップは、以下の特徴を持っている。</p> <p>①特定の地震を対象にすることによる評価漏れを防ぐため、1964年新潟地震と同程度の揺れが新潟県全域に起こったと想定。</p> <p>②土地条件図が発行されている越後平野中央部は2万5千分の1、この周辺部は5万分の1の精度で作成した。</p> <p>③過去の地震(中越沖地震、中越地震、新潟地震)による液状化履歴に基づき、各地形要素に重み付けを行うと同時に、砂丘縁辺部や新規の人工地盤(宅地造成盛土)を液状化の可能性のある地形要素に加えた。</p> <p>④地形と地質の密接な関係性に注目し、微地形区分(地形要素)と地盤構成(ボーリングデータ)をリンクさせ、さらに明治時代の古地図や治水地形分類図から旧河道や旧池沼を抽出するなど、総合的視点で危険度を評価した。</p> <p>当該業者は本業務の実施に際し、地域の地盤特性を加味して新たに上記検討手法の提案を行い、この検討に必要な膨大な情報を積極的に収集・整理し、良好な成果を収めた。</p>		

受注者	株式会社 国土開発センター富山支店	事務所名	富山河川国道事務所
	支店長 古瀬 正嗣	業務名	8号入善黒部バイパス(8工区)用地アセスメント調査等業務
	富山県富山市黒瀬13番地3	工期	平成23年11月19日 ～ 平成24年3月23日
		請負金額	6,583.5千円
選定理由	<p>本業務は、富山県下新川郡入善町地内の国道8号入善黒部バイパス事業において、計画的な用地取得の為、資料収集及び工程管理計画の作成を行う業務である。</p> <p>上記業者は、業務の目的と重要性を十分理解し、補償対象の把握精度を高めるとともに、用地補償コンサルタント業務の高度な知識と豊富な経験を有する技術者を配置し、用地アセスメント業務について、幅広い知識と経験を生かした積極的な提案を行い、優秀な成果を作成した。</p>		

平成23年度完成 優良委託業務〔局長表彰〕

番号

5

受注者	大日本コンサルタント株式会社北陸支店	事務所名	道路部
	執行役員支社長 梅基 英明	業務名	国道252号 二本木橋災害復旧設計業務
	富山県富山市願海寺633番地	工期	平成23年10月8日 ～ 平成24年3月31日
		請負金額	58,380千円
選定理由	<p>本業務は、平成23年7月に発生した「新潟・福島豪雨災害」において只見川に落橋した、国道252号(福島県管理)に架かる二本木橋(本橋)災害復旧事業に伴う設計業務である。(工事は、権限代行にて北陸地方整備局が行う。)</p> <p>関係機関は、福島県の道路整備課・河川計画課・建設事務所、金山町、東北電力、電源開発と多数あり、設計内容確認や打合せ等を実施し調整を行った。 二本木橋(新橋)は、ルート変更となり、本業務の中で、a)新ルートの決定 b)測量作業 c)橋梁予備設計 d)道路設計 等の一連の業務を行った。</p> <p>また、災害復旧事業のため、業務成果を早急に取りまとめる必要があった。 当該受注者は、工程調整を充分行い、課題解決を早急に行い、短期間(約5.5ヶ月)で、関係機関との設計内容(a～d)の調整・確認し、業務を安全且つ円滑に進め的確な業務成果を取りまとめた。</p>		

平成23年度完成 優良委託業務〔局長表彰〕

番号

6

受注者	株式会社 東京建設コンサルタント北陸支店	事務所名	富山河川国道事務所
	支店長 荒井 勝	業務名	管内河川治水経済調査検討業務
	新潟県新潟市中央区東大通1丁目2番23号	工期	平成23年7月2日 ～ 平成24年3月31日
		請負金額	18,480千円
選定理由	<p>本業務は、管内河川の事業効果を治水経済調査マニュアルに記載のとおり定量的に算出した他、治水経済調査マニュアル(案)によらない事業効果を定量的に算出するため、神通川を事例に新たな事業評価指標による評価の検討・整理を実施した。 新たな事業評価指標による評価として、本業務では交通途絶による波及被害、ライフラインの供給支障による波及被害、経済被害の域内・域外への波及被害、医療施設の機能停止による波及被害、社会福祉施設の浸水による波及被害、文化的被害の評価を実施し、多岐にわたる情報を入手し、的確に業務遂行がなされ、新たな事業評価指標による評価を算定するにあたっての課題を整理した。 更に業務打ち合わせ時には、打合せ要旨を作成するなどポイントを捉えた資料作成につとめるとともに、業務の進捗状況を要領よく簡潔に報告した。 以上のとおり、業務の成果、取組み姿勢、コミュニケーション力が優秀であった。</p>		

受注者	東京コンサルタンツ株式会社新潟支店	事務所名	新潟国道事務所
	支店長 若林 修	業務名	阿賀野バイパス 小里2号橋詳細設計修正業務
	新潟県新潟市中央区南笹口1丁目1番12号	工期	平成23年3月15日 ～ 平成24年1月31日
		請負金額	51,030千円
選定理由	<p>本設計業務は、国道49号阿賀野バイパスの阿賀野市六日野地先における安野川・小里川合流地点を跨ぐ橋梁の設計を行ったものである。</p> <p>設計に際し、現地の特殊性や地質状況を的確に把握し、豊富な知見と実績を活かし、構造的、経済性に優れた設計を行った。</p> <p>本橋梁は、安野川と小里川で河川管理者が異なり(新潟県・農林水産省)、河川改修工事は河川管理者以外の者(新潟県農地部)が河川法第20条に基づき事業を実施している。また、各河川で設計基準が異なるため、基準の摺り合わせが課題となり、加えて、周辺地盤は軟弱地盤であり、河川管理施設が近接していることから、河川管理施設に対する変状照査が必要とされた。</p> <p>このような複雑な設計条件の下、河川諸元、河川改修計画並びに設計基準との関係を綿密に照査し、河川管理者、河川改修事業者と密に協議を行った。</p> <p>業務の成果は、橋長短縮によりコスト縮減を図るとともに、河川管理施設に対する変状については、数値解析により地盤変状範囲と河川管理施設に対する影響を的確に把握し、経済性に優れた設計がなされた。</p>		

受注者	中日本航空株式会社 新潟支店	事務所名	信濃川河川事務所
	支店長 脇山 輝彦	業務名	信濃川管内航空レーザ測量業務
	新潟県新潟市東区松浜町新潟空港内	工期	平成23年9月22日 ～ 平成24年3月2日
		請負金額	55,440千円
選定理由	<p>本業務は、信濃川流域において航空レーザ測量を行い、同流域において現況把握および今後の河川計画検討等を行うために必要となる基礎的な地形データを整備するものである。</p> <p>当該受注者は、自社の開発した航空レーザ測量システム(新技術)を用いることにより精度の向上をはかるとともに、予定期間内に現地作業を完了させて解析作業を進め、河川管理に活用できる資料作成に努めた。測量成果を基に、河道内三次元モデルの作成を行うとともに、測量成果と過年度データとの整合を図るなど、業務成果の精度向上に努めた。</p> <p>また、測量成果の活用方法として、今回の成果と過年度成果との比較等を容易に行う事ができる閲覧システムを構築し、河川管理の高度化に資する質の高い成果を納めた。</p>		

受注者	日本工営株式会社北陸事務所	事務所名	金沢河川国道事務所
	所長 澤田 集一	業務名	既設法面対策検討その2業務
	石川県金沢市駅西本町5-1-43	工期	平成23年7月22日 ～ 平成24年3月30日
		請負金額	12,379.5千円
選定理由	<p>本業務は、平成19年3月に発生した能登半島地震により被害を受けた石川県内の道路盛土を対象として、被災のメカニズムを解明し、危険箇所の抽出方法と耐震補強対策を検討したものである。</p> <p>崩壊箇所の定性的な危険因子を数量化Ⅱ類による統計分析により特定し、特定された危険因子や三次元浸透流解析及び工法比較検討などの検討を通して、崩壊危険箇所抽出フロー(案)と耐震対策工の選定フロー(案)を作成した。</p> <p>崩壊危険箇所抽出フロー(案)は容易に大規模地震時の道路盛土の崩壊危険箇所を抽出でき、耐震対策工の選定フロー(案)により有効かつ適切な対策工の選定が可能となった。これらの成果は、今後の道路事業の道路盛土の補強対策に有益かつ大きく貢献するものと高く評価できる。</p> <p>被災メカニズムの解明では、地質調査や排水量調査の実測値を基に、三次元浸透流解析を用いて地震当時の地下水位を予測し、崩壊現象を再現した。また、三次元浸透流解析における諸条件を参考に、流出解析による簡便な盛土内の地下水位の予測方法を確立した。この方法では地下水位の実測値と解析値がほぼ一致する結果が得られ、地震当時の地下水位を用いたすべり安定解析では、崩壊、非崩壊の現象及び崩壊形状で高い整合が得られた。この予測手法は、新たなボーリング調査や地下水観測の削減に繋がると考えられ、道路盛土の調査や解析に対して大幅なコスト縮減が図れる有益な方向性を見出していると評価できる。</p> <p>本業務では有識者による委員会、関係者による準備・連絡調整会議を提案・実施し、有識者や関係者の意見等を十分反映し、検討の目的や意図、課題等を共有することにより委員会を円滑に運営した。また、難易度の高い課題に対し、各分野の専門家を投入して高度な技術と知識や経験により解決法を導き出し、論理的で分かりやすい資料を作成している点からも優秀な成果であると評価できる。</p>		

平成23年度完成 優良委託業務〔局長表彰〕

番号

10

受注者	パシフィックコンサルタンツ株式会社 北陸支社	事務所名	羽越河川国道事務所
	支社長 野村 雄一	業務名	鷹ノ巣道路2・4号橋梁予備設計業務
	新潟市中央区天神1丁目1番地	工期	平成23年6月30日 ～ 平成24年2月17日
		請負金額	14,878.5千円
選定理由	<p>本業務は、国道113号鷹ノ巣道路事業における2・4号橋梁(2号橋梁 L=95m、4号橋梁 L=94m)の予備設計業務を実施し、最適な橋種を選定するものである。</p> <p>当橋梁は、JRと並行していることなど施工時の搬入路に制約があり、2号橋梁においては近接するガスパイプラインを考慮する必要があった。また、併行して予備設計を実施する5・6・7号橋梁との設計条件や評価項目の整合も必要であった。</p> <p>このような状況において、現地調査と関係機関との打合せを的確に行い、管理者の意向を考慮しつつ適切な対応をとった。また併行して予備設計を実施する5・6・7号橋梁との、合同の打合せや現地踏査により設計条件や評価項目の整合を図った。</p> <p>さらにトータルコストの縮減効果の高い橋台位置(杭長)を決定するため、斜面上の橋台には単列深礎杭による構造規模の縮小を図るとともに、ラーメン橋台や段差フーチングなども検討した。</p> <p>以上により、的確な橋種選定を実施し優秀な成果を納めた。</p>		

平成23年度完成 優良委託業務〔局長表彰〕

番号

11

受注者	一般財団法人みなと総合研究財団	事務所名	伏木富山港湾事務所
	理事長 大村 哲夫	業務名	伏木富山港(伏木地区) 海域環境検討業務
	東京都港区虎ノ門3丁目1番10号	工期	平成23年8月11日 ～ 平成24年3月23日
		請負金額	13,860千円
選定理由	<p>本業務は、伏木富山港(伏木地区)の外港建設周辺海域における環境変化の要因を検討するとともに、今後の港湾整備(環境共生型事業)にかかる海域環境の向上に資する既存施設の改良・新規施設への適用に向けた検討を行った業務である。</p> <p>受注者は、環境変化の要因特定にあたって過年度の現地観測データに基づき海域環境分析により経年変化の状況把握を行い、主に減少傾向にあるマクサ藻場の推移とその変化要因となり得る項目に注視し、複合的な要因検討やマクサの生活史と環境要因との関連に着目した解析、経年変化の積分的な解析を行い、海洋生物への影響を明示した。</p> <p>また、伏木外港建設における海域の環境向上に資する提案では、マクサ藻場を中心とした海域生態系の回復に配慮した計画立案に着目し、適用可能な対策の効果的な組み合わせや順応的管理手法の導入、各関係主体との連携方策の検討などによって、実現性の高い効果的な提案が示された。</p> <p>上記のとおり、海域環境の適切な分析による環境変化の要因の特定並びに海域環境向上に資する検討により、既存施設改良及び新規施設での環境共生型事業の適用性に関する有用な提案を得ることができた。</p>		

選定結果

優良建設技術者【工事】（局長表彰） 全9名

	技術者名	受注者名	工事名	事務所名
1	今村 宏明 (現場代理人) (監理技術者)	株式会社 皆川組	新潟バイパス逢谷内IC(仮称)改良その1工事	新潟国道事務所
2	岩本 憲和 (現場代理人) (監理技術者)	株式会社 婦中興業	島田護岸工事	富山河川国道事務所
3	臼井 健隆 (現場代理人) (監理技術者)	新栄建設株式会社	平成22年度 砂防軌道新鬼ヶ城トンネル工事	立山砂防事務所
4	坂西 修一 (監理技術者)	株式会社 廣瀬	西願寺川上流砂防堰堤工事	湯沢砂防事務所
5	佐々木 祥次 (現場代理人) (監理技術者)	前田建設工業株式会社北陸支店	国道252号 二本木橋災害応急復旧工事	道路部
6	谷脇 祥太郎 (監理技術者)	世紀東急工業株式会社北陸支店	下門前電線共同溝整備その2工事	高田河川国道事務所
7	藤重 正洋 (監理技術者)	東亜・大本特定建設工事共同企業体	新潟港(東港地区)岸壁(-12m)(西)(1号)上部工事	新潟港湾・空港整備事務所
8	堀 徹 (現場代理人)	株式会社 小野組	下山排水樋管除却受託合併工事	阿賀野川河川事務所
9	渡部 稔 (監理技術者)	株式会社 村山土建	国道253号八箇地区雪崩予防柵設置その2工事	長岡国道事務所

※敬称略

選定結果

優良建設技術者【工事】（事務所長表彰） 全9名

	技術者名	受注者名	工事名	事務所名
1	大野 省吾 (現場代理人) (監理技術者)	株式会社 加藤組	下赤谷砂防堰堤工事	飯豊山系砂防事務所
2	小野塚 晃 (監理技術者)	株式会社 植木組 柏崎支店	国道8号他防護柵設置工事	長岡国道事務所
3	親松 聡夫 (現場代理人)	株式会社 曙建設	下山築堤その2及び樋門改築工事	信濃川河川事務所
4	北村 啓太 (現場代理人)	北川ヒューテック株式会社	野々市町電線共同溝設置その1工事	金沢河川国道事務所
5	高嶋 茂樹 (監理技術者)	分家工業株式会社	H23 富山管内道路整備工事	富山河川国道事務所
6	谷根 規之 (監理技術者)	株式会社 半澤組	福井港海岸（福井地区）離岸堤消波工事（その1）	敦賀港湾事務所
7	土屋 充 (現場代理人)	株式会社 福田組	（仮称）にいこく庁舎A-2棟他建築工事	新潟国道事務所
8	古山 仁 (監理技術者)	株式会社 坂詰組	上所やすらぎ堤その4工事	信濃川下流河川事務所
9	宮入 文夫 (監理技術者)	株式会社 守谷商会	明科築堤護岸その1工事	千曲川河川事務所

※敬称略

番号	1
----	---

技術者	今村 宏明 (現場代理人) (監理技術者)	事務所名	新潟国道事務所
		工事名	新潟バイパス 逢谷内IC(仮称)改良その1工事
		工事場所	新潟県新潟市東区逢谷内地先
	株式会社 皆川組	工期	平成22年9月3日 ～ 平成24年3月31日
	新潟県新潟市北区名目所2丁目1504番地	請負金額	384,090千円

工事内容	盛土 2,650m ³ 、地盤改良 8,316m ³ 、現場打ち擁壁 95m、プレキャスト擁壁 164m、排水構造物 1式、遮音壁 234m、本線舗装 1,060m ² 、ランプ舗装 1,730m ² 、側道舗装 1,200m ² 、迂回路舗装 593m ² 、歩道舗装 255m ² 、雑工 1式
------	--

選定理由	<p>本工事は、一般国道7号新潟バイパスの渋滞対策及び交通事故対策を目的として、竹尾ICと海老ヶ瀬ICの間に新たに逢谷内ICを設置する工事である。</p> <p>工事は、新設する逢谷内ICのオフランプ側で地盤改良工、擁壁工及び盛土工～舗装工まで一連で行ったものである。</p> <p>本工事箇所は、新潟バイパスと新興住宅地に挟まれた狭隘な箇所であったが、隣接する住宅への振動・騒音対策等を含め十分なコミュニケーションでトラブルなく施工し、更に、排水路の清掃などの地域貢献で地元自治会から感謝状を授与された。</p> <p>また、バイパス本線取付け部及び、市道交差部の施工において、十分な安全対策と本線規制時間を短縮する工夫により、無事故で工期に余裕を持って工事を完成した。</p>
------	--



平成23年度完成 優良建設技術者(工事)〔局長表彰〕

番号	2
----	---

技術者	岩本 憲和 (現場代理人) (監理技術者)	事務所名	富山河川国道事務所
		工事名	島田護岸工事
		工事場所	富山県富山市島田地先
	株式会社 婦中興業	工期	平成23年9月2日 ～ 平成24年3月23日
	富山県富山市婦中町速星478番地	請負金額	119,700千円

工事内容	河川土工 掘削9,900m ³ 護岸工 延長112m 練石張1,205m ² 根固工 3t 276個 水制工 4t 234個 仮設工1式
------	--

選定理由	<p>本工事の監理技術者は、TS(トータルステーション)による情報化施工へに積極的に取り組むとともに「大型工事説明看板」を設置するなど工事内容の広報に努めた。また、堤防天端が兼用道路となっており、冬期の排雪による被害を少なくするため、地下水を用いた消雪設備の設置や品質向上を目指した地下水によるコンクリート養生を行った。この他、住民を対象とした現場見学会の実施等により、地域から感謝文を頂くなど、地域との良好な関係を築いた。</p>
------	--



展望台での見学



公民館での説明

平成23年度完成 優良建設技術者(工事)〔局長表彰〕

番号	3
----	---

技術者	臼井 健隆 (監理技術者) (現場代理人)	事務所名	立山砂防事務所
		工事名	平成22年度 砂防軌道新鬼ヶ城トンネル工事
		工事場所	富山県中新川郡立山町芦峯寺地先
	新栄建設株式会社	工期	平成23年3月18日 ～ 平成23年11月12日
	富山県中新川郡立山町大清水18番地	請負金額	122,535千円

工事内容	掘削・支保工 1式、補強ロックボルト(既設トンネル補強工) 30本、坑内付帯工 1式、構造物撤去工 1式、覆工コンクリート工 85.5m、防水工 1式、仮設工 1式
------	--


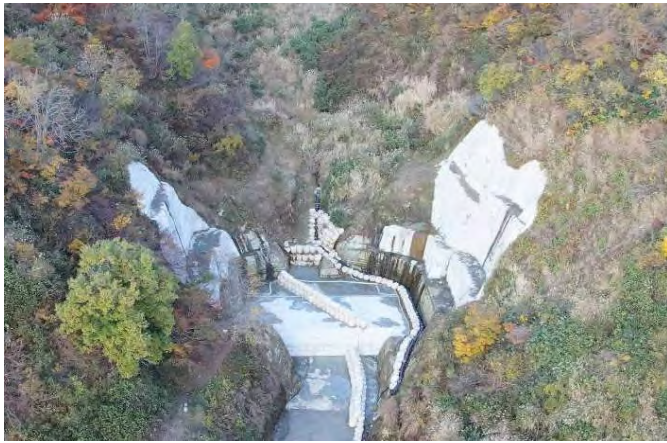
選定理由	<p>本工事は、既設鬼ヶ城トンネルを山側に迂回する約214mを在来工法(矢板工法)により新設する工事である。</p> <p>施工箇所は、軌道起点より7.9Km～8.5Km地点の標高710m～730mに位置し、火山性堆積物に覆われ急崖斜面及び深い溪谷が特徴的な地形・地質で斜面崩壊・山腹浸食が著しい状況となっている。</p> <p>本技術者は、これまでの砂防軌道に係わるトンネル工事に携わり積み重ねた経験・知識と技術・工夫を持って、工事目的の達成という信念で、日常の安全・品質・出来形・工程管理において、すぐれた施工を行った。</p>
------	--



着手前(分岐部)



完成(分岐部)

技術者	坂西 修一 (監理技術者)	事務所名	湯沢砂防事務所
		工事名	西願寺川上流砂防堰堤工事
		工事場所	新潟県長岡市山古志南平地先
	株式会社 廣瀬	工期	平成22年7月3日 ～ 平成23年11月30日
	新潟県新潟市西区善久823番地	請負金額	100,695千円
工事内容	砂防土工(土砂掘削3,600m ³ 、軟岩掘削4,870m ³ 、埋戻し210m ³ 、法面整形1,380m ²) 地盤改良(パワーブレンダー工法816m ³) コンクリート堰堤工(本堰堤工1,226m ³ 、間詰工61m ³) 仮設工(工事用道路一式、仮排水路工一式、仮設モルタル吹付一式)		
選定理由	<p>本工事は芋川左支川西願寺川における砂防堰堤工事であり、工事用進入路設置、砂防土工、掘削法面の養生、床付け、地盤改良、コンクリートで根通しを行う工事である。工事箇所は土石流危険渓流内にあり、上流には中越地震の際に崩落した土砂ダムが存在するため、土石流センサーと雨量計による警報機の設置や定期的な避難訓練、AED実技講習の実施などハード・ソフト両面での安全対策に努めた。</p> <p>また、コンクリートの品質向上に向けた取り組みも優れていたほか、不安定な崩落土砂が堆積する堰堤上流側において、仮排水路の延伸と法面養生を提案することにより、7月末の新潟・福島豪雨の際も被災を免れるなど、現場状況に応じた適切な施工計画と施工管理により、工期内で無事故で工事を完成させた。</p>		
			
完成後		完成後	

技術者	谷脇 祥太郎 (監理技術者)	事務所名	高田河川国道事務所
		工事名	下門前電線共同溝整備その2工事
	世紀東急工業株式会社北陸支店	工事場所	新潟県上越市春日新田～下門前地先
	新潟県新潟市中央区東堀前通一番町 343番地 東堀ビル	工期	平成23年3月1日 ～ 平成24年3月30日
		請負金額	203,962.5千円

工事内容	<ul style="list-style-type: none"> ・地盤改良工 1,600m² ・車道舗装工 1,510m² ・歩道舗装工 1,160m² ・電線共同溝 404m ・縁石工 1式 ・排水構造物工 1式 ・カルバート工 3箇所
------	--

選定理由

本工事は一般国道8号における電線共同溝及び車道拡幅、歩道整備等の施工を行ったものである。また、道路拡幅に伴う既設カルバートの延伸も行った。
 交通量及び隣接家屋等の多い現道部の施工かつ隣接する土地区画整理組合との調整もあり、施工スペースや工程等の条件が制約される中で、適切な施工管理が図られるとともに、埋設物管理者や土地区画整理組合との連絡調整や日々の交通規制等の安全対策にも適切に対応し、無事故で工事を完成させた。
 監理技術者は、将来的に浅層に埋設された管路が切断される事故を未然に防止するため、顔料を充填した「切断事故防止発色管」の設置を提案するなど、積極的な創意工夫の取り組みが見られた。



歩道完成



カルバート延伸完成



昼間施工状況



夜間施工状況

平成23年度完成 優良建設技術者(工事) [局長表彰]

番号	7
----	---

技術者	藤重 正洋 監理技術者	事務所名	新潟港湾・空港整備事務所
		工事名	新潟港(東港地区) 岸壁(-12m)(西)(1号)上部工事
	東亜・大本特定建設工事共同企業体	工事場所	新潟県新潟市北区横土居地先
	代表者 東亜建設工業株式会社北陸支店 新潟県新潟市中央区天神 1丁目17番1号	工期	平成23年6月6日 ～ 平成24年3月30日
		請負金額	391,650千円

工事内容	<ul style="list-style-type: none"> ・控工 96.2m ・舗装工 6,424m² ・整地工 1式 ・上部工 134.4m ・付属工 1式 ・付帯工 1式
------	--

選定理由

本工事は、新潟港国際海上コンテナターミナルの岸壁(-12m)を造成を行った工事である。
 当該施工箇所は、当ターミナルの供用に向け、別件の浚渫工事や県工事(雨水対策工事、金物類設置工事、SOLASフェンス工事等)と出合いとなる工事であったが、監理技術者は、他工事の関係者と連絡調整を密に行い施工順序の調整等工程管理を適切に行った。
 また、夏場、冬場のコンクリート打設であったが、品質・施工性の向上に取り組み、安定した品質・出来形の構造物を構築し、さらに徹底した安全管理に努めると共に公衆災害にも配慮し、無事故・無災害で完成させた。



品質向上に向けた舗装施工状況

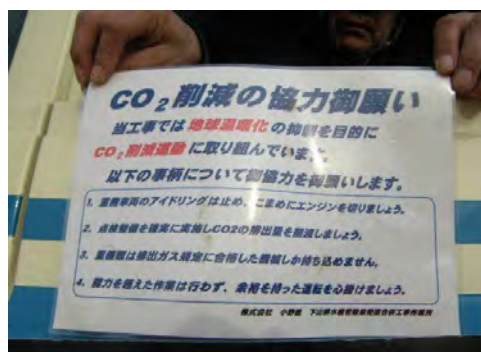


完成したコンテナターミナル

技術者	堀 徹 (現場代理人)	事務所名	阿賀野川河川事務所
		工事名	下山排水樋管除却受託合併工事
		工事場所	新潟県新潟市東区下山地先
	株式会社 小野組	工期	平成23年9月15日 ～ 平成24年3月23日
	新潟県胎内市西栄町2番23号	請負金額	96,684千円
工事内容	(河川土工) 掘削工2,000m ³ 、盛土工2,400m ³ 、法面整形工630m ² (地盤改良工) グラベルドレーン(φ500L=11.5m)133本、締固改良工(φ700L=11.5m)84本 (矢板護岸工) 笠コンクリート20m、広幅鋼矢板26枚 (法覆護岸工) 法枠工82m ² 、植生工790m ² 、かごマット235m ² (構造物撤去工) 構造物取り壊し工1式、樋門撤去工1式 (仮設工) 工事用道路工1式、仮締切工1式		
選定理由	本工事は、阿賀野川左岸0.4k付近に存する新潟市所管施設である下山排水樋管を新潟市からの受託により除却を行う工事である。また、除却樋管の下部地盤は堤防耐震対策が必要な箇所であり、耐震工事も合併して施工するものである。工事区域は新潟空港の空域制限を受ける範囲であり、地盤改良を行う際には高さ制限を受けるため夜間作業となり、緊急時には夜間であっても1時間程度で制限区域外へ待避する必要が生じたが、仮設計画を臨機に見直し関係機関と調整するなどして対処した。また、関係機関との調整で工事開始が遅れ、降雪も多かったが、遮水矢板の打込み、引抜き機械を高さ制限を受けない機種に変更し作業効率を上げた他、並行作業、パーティ数を増やすなど工程管理に対する積極的な姿勢が見られた。		



タイロット取付川側吊り足場



CO2排出削減カード



油漏れBOX

技術者	渡部 稔 (監理技術者)	事務所名	長岡国道事務所
		工事名	国道253号八箇地区 雪崩予防柵設置その2工事
		工事場所	十日町市八箇地先
	株式会社 村山土建 新潟県十日町市山本71番地1	工期	平成22年8月4日 ～ 平成23年12月20日
		請負金額	300,216千円
工事内容	雪崩予防柵(三角フェンス)L=320m アンカー工 N=147本 足場工 A=10,648空m3 簡易吹付法砕工 459m2 仮設雪崩予防柵工他 L=38m 除草工 A=9,300m2		
選定理由	<p>新技術工法の工事であったが、十分な知識を持って対応すると同時に、混在する作業環境の中、他工事との工事連絡会を設け、工程調整に努めた。</p> <p>又、従来工法にとらわれず仮設足場の設置を行わない施工を提案し創意工夫をもって積極的に取り組んだ。</p> <p>仮設備計画においては太陽光発電にて通信型雨量計のシステム構築や休憩所への電力供給など自然環境に配慮した取組みが行われた。また、地域とのコミュニケーションにも努め、地域との合同公園清掃や近隣住民への週間工程説明なども適宜行い、苦情もなく、無事故で降雪前に完成させた。</p>		



雪崩予防柵工(三角フェンス)



アンカー工

選定結果

優良建設技術者【委託業務】（局長表彰） 全12名

	技術者名	受注者名	業務名	事務所名
1	安藤 正幸 (管理技術者)	株式会社 日本海コンサル タント 新潟支店	国道18号妙高地区(妙高市二俣か ら同市坂口新田)道路概略設計業務	高田河川国道事務所
2	池村 彰人 (管理技術者)	株式会社 東京建設コン サルタント 北陸支店	平成23年度荒川自然再生計画検討 業務	羽越河川国道事務所
3	小川 紀一郎 (管理技術者)	アジア航測株式会社新潟 営業所	磐梯山火山噴火緊急減災対策砂防計 画検討業務	阿賀川河川事務所
4	蚊爪 康典 (主任技術者)	応用地質株式会社 北陸 支店	平成23年度 利賀ダム貯水池周辺 斜面計測業務	利賀ダム工事事務所
5	鴨井 幸彦 (主任技術者)	株式会社 興和	平成23年度 地盤液状化現象の実 態解明調査業務	北陸技術事務所
6	清原 宏二 (管理技術者)	開発技建株式会社	阿賀野バイパス17工区構造物詳細 設計業務	新潟国道事務所
7	津田 雅文 (管理技術者)	日本工営株式会社北陸事 務所	既設法面対策検討その2業務	金沢河川国道事務所
8	外山 康彦 (主任技術者)	中日本航空株式会社 新 潟支店	信濃川管内航空レーザ測量業務	信濃川河川事務所
9	平生 昭二 (管理技術者)	株式会社 建設技術研究 所 北陸支社	犀川事業実施計画調査検討業務	千曲川河川事務所
10	万名 克実 (管理技術者)	株式会社 オリエンタル コンサルタンツ 北陸支 店	伏木富山港(新湊地区)道路(東西 線)維持管理計画書作成業務	伏木富山港湾事務所
11	村西 隆之 (管理技術者)	東京コンサルタンツ株式 会社富山支店	猪谷楡原道路猪谷橋詳細設計業務	富山河川国道事務所
12	渡辺 正三 (管理技術者)	大日本コンサルタント株 式会社北陸支社	国道252号 二本木橋災害復旧設 計業務	道路部

※敬称略

選定結果

優良建設技術者【委託業務】（事務所長表彰） 全 11 名

	技術者名	受注者名	業務名	事務所名
1	市山 誠 (管理技術者)	パシフィックコンサル タツ株式会社 北陸支社	信濃川洪水流況調査計画他検討業務	信濃川河川事務所
2	浦田 孔二 (管理技術者)	株式会社 日本海コン サルタント 富山支店	H 2 3 黒部管内構造物保全対策業務	富山河川国道事務所
3	岡田 哲一 (管理技術者)	一般財団法人 みなと総 合研究財団	新潟港（西港地区）堆積メカニズム 分析業務	新潟港湾・空港整備 事務所
4	神田 和久 (管理技術者)	開発技建株式会社	平成 2 3 年度国道 1 7 号湯沢地区他 整備方針検討業務	長岡国道事務所
5	小林 公人 (管理技術者)	株式会社 建設環境研究 所 新潟支店	新潟地区沿道環境対策調査検討業務	新潟国道事務所
6	小村 辰彦 (管理技術者)	東京コンサルタツ株式 会社 新潟支店	鷹ノ巣道路 5・6・7 号橋梁予備設 計業務	羽越河川国道事務所
7	金野 崇史 (管理技術者)	株式会社 建設技術研究 所 北陸支社	平成 2 3 年度立山砂防事務所砂防設 備改築計画検討業務	立山砂防事務所
8	斎藤 正彦 (主任担当者)	株式会社 ナカノアイシ ステム	平成 2 3 年度用地境界標設置業務	長岡国道事務所
9	藤井 邦男 (管理技術者)	ジオ・サーチ株式会社	平成 2 3 年度 路面下空洞調査業務	北陸技術事務所
10	堀松 崇 (主任技術者)	株式会社 興和	平成 2 3 年度滝坂地すべり地質調査 業務	阿賀野川河川事務所
11	脇坂 哲也 (管理技術者)	大日本コンサルタント株 式会社北陸支社	姫三橋床版等検討業務	高田河川国道事務所

※敬称略

平成23年度完成 優良建設技術者(業務)〔局長表彰〕

番号

1

技術者	安藤 正幸 (管理技術者)	事務所名	高田河川国道事務所
		業務名	国道18号妙高地区(妙高市二俣から同市坂口新田)道路概略設計業務
	株式会社 日本海コンサルタント 新潟支店 新潟県新潟市中央区米山1丁目9番地	工期	平成23年11月11日 ～ 平成24年2月29日
		請負金額	3,223.5千円
選定理由	<p>本業務は、高田河川国道事務所管内の一般国道18号妙高地区において妙高大橋の架替における最適な路線を選定するため、妙高市二俣から同市坂口新田地先(約1km)までの間において道路概略設計を行うものである。</p> <p>当技術者は管理技術者として、これまでの対策を踏まえ、設計計画、現地の地形、地質状況の確認、路線選定にあたってのコントロールポイントの設定、砂防計画との整合、現橋を有効活用した道路形態の検討を行い、3案の比較案を提案し、現橋架替案も複数の仮設計画が考えられることから比較案として検討し、コスト縮減、新技術・新工法活用の観点も踏まえ最適案を導いた。</p>		

平成23年度完成 優良建設技術者(業務)〔局長表彰〕

番号

2

技術者	池村 彰人 (管理技術者)	事務所名	羽越河川国道事務所
		業務名	平成23年度荒川自然再生計画検討業務
	株式会社 東京建設コンサルタン ト 北陸支店 新潟市中央区東大通1丁目2番23号	工期	平成23年4月9日 ～ 平成24年2月29日
		請負金額	17,713.5千円
選定理由	<p>本業務は、荒川自然再生計画案に基づき、トミヨが生息する湧水ワンド(たんぼ)の調査、ワンドの保全・創出に向けた施設設計及び「荒川たんぼの保全・創出検討会」の企画運営を行ったものである。</p> <p>当技術者は管理技術者として、豊富な業務経験により、適切・的確な手法で現地調査を指揮するとともに、「荒川たんぼの保全・創設検討会」を運営し、市民団体と連携した”しくみ”と”方法”を提案するとともに優秀な成果を取り纏めた。</p>		

平成23年度完成 優良建設技術者(業務)〔局長表彰〕

番号

3

技術者	小川 紀一郎 (管理技術者)	事務所名	阿賀川河川事務所
		業務名	磐梯山火山噴火緊急減災対策砂防計画 検討業務
	アジア航測株式会社新潟営業所	工期	平成23年12月22日 ～ 平成24年3月19日
	新潟県新潟市中央区東大通2丁 目3番28号	請負金額	24,255千円
選定理由	<p>本業務は、磐梯山の火山噴火緊急減災対策砂防計画を策定するために基礎調査を実施したものである。</p> <p>当技術者は管理技術者として、既往調査等から磐梯山の地域特性や計画策定上の課題の整理を詳細に行い、また、磐梯山をはじめ福島3活火山の火山研究に携わっている専門家や関係機関への対面調査を積極的に実施し、計画策定に有益な資料の取りまとめを行っている。</p> <p>また、特許技術である赤色立体地図を早期に作成して、高精度かつ見逃しのない火山微地形判読を行い、過去に発生した大規模な山体崩壊の影響範囲や発生メカニズムについての新知見を得ており、緊急減災対策砂防計画の策定に向け、十分な成果を納めた。</p>		

平成23年度完成 優良建設技術者(業務)〔局長表彰〕

番号

4

技術者	蚊爪 康典 (主任技術者)	事務所名	利賀ダム工事事務所
		業務名	平成23年度 利賀ダム貯水池周辺斜面計 測業務
	応用地質株式会社 北陸支店	工期	平成23年5月20日 ～ 平成24年2月10日
	石川県金沢市神野町東108	請負金額	12,400.5千円
選定理由	<p>本業務は、利賀ダム貯水池周辺斜面に設置した孔内傾斜計や地下水位計などを用いて、地山の挙動観測を定期的に行うものである。</p> <p>観測を実施する孔のうち、傾斜計ガイド管の充填不良により座屈ねじれが発生した観測孔については、地すべり解析上重要なデータにも係わらず、その経年データを解析に利用できない状況であった。</p> <p>上記技術者は、このねじれが発生した観測孔のデータ分析を行い、孔底の固定が確保され、ボーリング孔の鉛直性が確保されている限り、ガイド管の変位中心軸をパソコン上で3次元の補正を行う事により、有効な観測データとして補正することが可能となる手法を開発した。</p> <p>この新たな補正手法による再整理の結果、無効としていたねじれ孔の観測データも、正常な状態の他の観測孔のデータと同様の変位ベクトルを有しており、課題とされた空白域のデータを補完することができることを可能にした。</p> <p>今回の補正手法の開発は、土研マニュアル設定前に設置された充填不良による座屈ねじれの発生孔についても、一定の条件下では有効なデータとして活用できるという観測データの整理における技術開発に貢献した。</p>		

平成23年度完成 優良建設技術者(業務)〔局長表彰〕

番号

5

技術者	鴨井 幸彦 (主任技術者)	事務所名	北陸技術事務所
		業務名	平成23年度 地盤液状化現象の実態解明調査業務
	株式会社 興和	工期	平成23年12月16日 ～ 平成24年3月23日
	新潟県新潟市中央区新光町6番地1	請負金額	9,345千円
選定理由	<p>本業務は新潟県内を対象として、過去の液状化の発生状況とその素因となる地形地質等の地盤情報をとりまとめ、地域ごとに液状化しやすさマップを作成したものである。</p> <p>既存の液状化危険度マップは、代表的なものとして、阪神・淡路大震災後に新潟県によって作成された液状化危険度分布図(平成10年3月)や内閣府が公表している都道府県別の液状化危険度分布図(平成22年6月)があるが、これらは、特定の断層の活動を想定し、中～小縮尺(5万分の1～20万分の1)で作られた概略的なもので、危険度分布の傾向を示したものである。</p> <p>これらに対し、今回作成した液状化しやすさマップは、以下の特徴を持っている。</p> <p>①特定の地震を対象にすることによる評価漏れを防ぐため、1964年新潟地震と同程度の揺れが新潟県全域に起こったと想定。</p> <p>②土地条件図が発行されている越後平野中央部は2万5千分の1、この周辺部は5万分の1の精度で作成した。</p> <p>③過去の地震(中越沖地震、中越地震、新潟地震)による液状化履歴に基づき、各地形要素に重み付けを行うと同時に、砂丘縁辺部や新規の人工地盤(宅地造成盛土)を液状化の可能性がある地形要素に加えた。</p> <p>④地形と地質の密接な関係性に注目し、微地形区分(地形要素)と地盤構成(ボーリングデータ)をリンクさせ、さらに明治時代の古地図や治水地形分類図から旧河道や旧池沼を抽出するなど、総合的視点で危険度を評価した。</p> <p>当技術者は、本業務の主任技術者として業務の中心的な役割を果たし、地域の地盤特性を加味して新たに上記検討手法の提案を行い、この検討に必要な膨大な情報を積極的に収集・整理し、良好な成果を収めた。</p>		

平成23年度完成 優良建設技術者(業務)〔局長表彰〕

番号

6

技術者	清原 宏二 (管理技術者)	事務所名	新潟国道事務所
		業務名	阿賀野バイパス17工区構造物詳細設計業務
	開発技建株式会社	工期	平成23年3月8日 ～ 平成24年3月21日
	新潟県新潟市中央区紫竹山7丁目13番16号	請負金額	32,182千円
選定理由	<p>当技術者は管理技術者として、軟弱地盤における沈下抑止工の検討、耐震設計手法の検討、施工時における現道交通の確保も踏まえた施工性、経済性に優れた設計を行った。</p> <p>また、関係する道路管理者、土地改良区、占有者等との積極的な打合せ調整を行い、必要な情報、制約条件を収集整理することにより円滑に業務を遂行した。</p>		

平成23年度完成 優良建設技術者(業務)〔局長表彰〕

番号

7

技術者	津田 雅文 (管理技術者)	事務所名	金沢河川国道事務所
		業務名	既設法面对策検討その2業務
	日本工営株式会社北陸事務所	工期	平成23年7月22日 ～ 平成24年3月30日
	石川県金沢市駅西本町5-1-43	請負金額	12,379.5千円
選定理由	<p>本業務は、平成19年3月に発生した能登半島地震により被害を受けた石川県内の道路盛土を対象として、被災のメカニズムを解明し、危険箇所の抽出方法と耐震補強対策を検討したものである。</p> <p>崩壊危険箇所抽出フロー(案)は容易に大規模地震時の道路盛土の崩壊危険箇所を抽出でき、耐震対策工の選定フロー(案)により有効かつ適切な対策工の選定が可能となった。これらの成果は、今後の道路事業の道路盛土の補強対策に有益かつ大きく貢献するものと高く評価できる。</p> <p>被災メカニズムの解明では、三次元浸透流解析における諸条件を参考に、流出解析による簡便な盛土内の地下水位の予測方法を確立した。この予測手法は、新たなボーリング調査や地下水観測の削減に繋がると考えられ、道路盛土の調査や解析に対して大幅なコスト縮減が図れる有益な方向性を見出していると評価できる。</p> <p>本業務では、有識者や関係者の意見等を十分反映し、委員会を円滑に運営した。また、難易度の高い課題に対し、高度な技術と知識や経験により、論理的で分かりやすい資料を作成している点からも優秀な技術者であると評価できる。</p>		

平成23年度完成 優良建設技術者(業務)〔局長表彰〕

番号

8

技術者	外山 康彦 (主任技術者)	事務所名	信濃川河川事務所
		業務名	信濃川管内航空レーザ測量業務
	中日本航空株式会社 新潟支店	工期	平成23年9月22日 ～ 平成24年3月2日
	新潟県新潟市東区松浜町新潟空港内	請負金額	55,440千円
選定理由	<p>当技術者は管理技術者として、精度の高い航空レーザを使用した測量により、河道内三次元モデルの作成を行うとともに、東日本大震災等の影響で調整が必要となっていた距離標の標高データを取得することにより、測量成果と過年度データとの整合を図り、調査精度の向上に努めた。</p> <p>また、測量成果と過年度成果との比較等を容易に行う事ができる閲覧システムを構築するなど、優れた技術力及び業務遂行能力を持って発注者の意図する質の高い成果を納めた。</p>		

平成23年度完成 優良建設技術者(業務) [局長表彰]

番号

9

技術者	平生 昭二 (管理技術者)	事務所名	千曲川河川事務所
		業務名	犀川事業実施計画調査検討業務
	株式会社 建設技術研究所 北陸支社 新潟県新潟市中央区万代4丁目4番27号	工期	平成23年4月9日 ～ 平成24年2月28日
		請負金額	42,178.5千円
選定理由	<p>本業務は、既設の利水ダムに新たに洪水調節機能を確保し、更に治水ダムと操作連携を行うという事例が少ない内容であるとともに、別途検討中である河川整備計画や千曲川事業再評価等関連する諸計画と整合を図る必要があり、河川計画とダム計画両方について熟知・精通が求められた非常に高度な技術力が要求された。当技術者は管理技術者として、吸引工法や置土計画等新規の提案を積極的に行いながら計画を幅広く検討し優秀な成果を納めた。</p>		

平成23年度完成 優良建設技術者(業務) [局長表彰]

番号

10

技術者	万名 克実 (管理技術者)	事務所名	伏木富山港湾事務所
		業務名	伏木富山港(新湊地区)道路(東西線)維持管理計画書作成業務
	(株)オリエンタルコンサルタンツ 北陸支店 新潟県新潟市中央区東大通2丁目3番26号	工期	平成23年6月30日 ～ 平成24年3月23日
		請負金額	14,385千円
選定理由	<p>本業務は、伏木富山港(新湊地区)道路(東西線)を適切な維持管理をおこなうため、主橋梁部について計画書を作成した業務である。 維持管理計画書作成のため、他の斜張橋における維持管理に関する問題点について現地調査(ヒアリング・実橋調査)を行い、課題を整理し検討した。 また、現橋での塩化物イオン濃度がもたらす影響について検討し、初期値記録としての調査を実施した。さらに学識経験者から長大斜張橋による問題点および維持管理に関するヒアリングを行うなど適切に実施した。 当該技術者は、設計に関する技術的知見を基に様々な維持管理計画策定の条件について整理し、本橋が必要とする維持管理計画を作成することが出来た。</p>		

平成23年度完成 優良建設技術者(業務)〔局長表彰〕

番号

11

技術者	村西 隆之 (管理技術者)	事務所名	富山河川国道事務所
		業務名	猪谷楡原道路猪谷橋詳細設計業務
	東京コンサルタンツ株式会社富山支店	工期	平成23年9月14日 ～ 平成24年2月29日
	富山県富山市牛島町2-17	請負金額	62,412千円
選定理由	<p>本業務は、過去に事例の少ない「中路式鋼ローゼ桁」を採用した橋梁詳細設計業務であり、上部工については、構造的に弱点となりうる桁接合部に関して「三次元動的FEM解析」により、応力分布のモデル解析を行い、成果の品質向上に努めた。</p> <p>下部工については、「斜め深礎杭」であり事例がほとんどなく、施工経験者にヒアリングするなどにより施工に配慮した設計の実施に努めた。</p> <p>以上により、当技術者は管理技術者として、幅広い知識と経験を生かした提案を行い優秀な成果を作成した。</p>		

平成23年度完成 優良建設技術者(業務)〔局長表彰〕

番号

12

技術者	渡辺 正三 (管理技術者)	事務所名	道路部
		業務名	国道252号 二本木橋災害復旧設計業務
	大日本コンサルタント株式会社北陸支店	工期	平成23年10月8日 ～ 平成24年3月31日
	富山県富山市願海寺633番地	請負金額	58,380千円
選定理由	<p>本業務は、平成23年「新潟・福島豪雨災害」にて只見川に落橋した道252号(福島県管理)に架かる二本木橋(本橋)災害復旧事業に伴う設計業務である。</p> <p>当技術者は管理技術者として、新ルート決定～橋梁・道路設計まで、工程調整を充分行い課題解決を早期に実施し、短期間(約5.5ヶ月)で、的確な業務成果を取りまとめた。</p>		

選定結果

優良工事における下請負者表彰（15件）

	優良工事 (元請負者)	下請負者表彰受賞者 所在地	専門工事業	事務所名
1	国道253号八箇地区雪崩予防柵設置その2 工事 (株式会社 村山土建)	株式会社 アベックス 千葉県山武市五木田2446	とび・土工事業	長岡国道事務所
2	能越道 佐々波道路その9工事 (小倉建設株式会社)	池田建設工業株式会社 石川県羽咋郡志賀町清水 今江ル19-2	とび・土木事業	金沢河川国道事務所
3	新潟バイパス逢谷内IC(仮称)改良その1 工事 (株式会社 皆川組)	落合建設株式会社 新潟県五泉市土堀146-2	とび・土工事業	新潟国道事務所
4	国道252号 二本木橋災害応急復旧工事 (前田建設工業株式会社北陸支店)	株式会社架設工事佐々木 組 新潟県阿賀野市下黒瀬 1827	とび・土木事業	道路部
5	西願寺川上流砂防堰堤工事 (株式会社 廣瀬)	桐生工業株式会社 新潟県南魚沼市浦佐 5857-1	とび・土工事業	湯沢砂防事務所
6	下山築堤その2及び樋門改築工事 (株式会社 曙建設)	山幸建設株式会社 新潟県長岡市浦523番地	とび・土工事業	信濃川河川事務所
7	能越道 稲積道路その5工事 (梅本建設工業株式会社)	有限会社 清水重建 富山県南砺市岩武新441	とび・土木事業	富山河川国道事務所
8	島田護岸工事 (株式会社 婦中興業)	常南工業 株式会社 富山県富山市馬瀬口868	とび・土木事業 石工事業	富山河川国道事務所
9	信濃川岩方排水樋門改築他工事 (株式会社 福田組)	創伸建設 株式会社 新潟市東区逢谷内居前 454番地1	とび・土工事業	信濃川河川事務所
10	水原除雪作業 (丸運建設株式会社)	ダイヤモンド観光株式 会社 東蒲原郡阿賀町田沢 1774-1	とび・土木事業	新潟国道事務所
11	信濃川岩方排水樋門改築他工事 (株式会社 福田組)	株式会社 田村建設 新潟県新潟市西区四ツ屋 3153-1	とび・土工事業	信濃川河川事務所
12	平成22年度 砂防軌道新鬼ヶ城トンネル工 事 (新栄建設株式会社)	長沼建設株式会社 富山県下新川郡朝日町沼 保693-3	とび・土木事業	立山砂防事務所
13	村上地区交差点改良工事 (株式会社 水倉組)	株式会社 深沢工務店 新潟県村上市南町2-10- 14	とび・土工事業	羽越河川国道事務所

選定結果

優良工事における下請負者表彰（15件）

	優良工事 (元請負者)	下請負者表彰受賞者 所在地	専門工事業	事務所名
14	新潟港海岸（西海岸地区）離岸堤消波工事 (その3) (中野建設工業株式会社)	有限会社宮澤建設工業 新潟県北蒲原郡聖籠町 大字網代浜字榎1516-2	とび・土木工事業	新潟港湾・空港整備事 務所
15	明科築堤護岸その1工事 (株式会社 守谷商会)	株式会社 鷲澤建設 長野県北安曇郡小谷村 中小谷521-1	とび・土木工事業	千曲川河川事務所

選定結果

優良工事における下請負者の専任技術者表彰（9名）

	優良工事 (元請負者)	下請負者表彰 受賞専任技術者	専門工事業	事務所名
1	村上地区交差点改良工事 (株式会社 水倉組)	株式会社 深沢工務店 伊藤 正	とび・土工事業	羽越河川国道事務所
2	能越道 稲積道路その5工事 (梅本建設工業株式会社)	有限会社 清水重建 大高 茂次	とび・土木事業	富山河川国道事務所
3	能越道 佐々波道路その9工事 (小倉建設株式会社)	池田建設工業株式会社 大森 拓郎	とび・土木事業	金沢河川国道事務所
4	西願寺川上流砂防堰堤工事 (株式会社 廣瀬)	桐生工業株式会社 久保田 直浩	とび・土工事業	湯沢砂防事務所
5	水原除雪作業 (丸運建設株式会社)	ダイヤモンド観光株式会社 佐藤 徳治	とび・土工事業	新潟国道事務所
6	明科築堤護岸その1工事 (株式会社 守谷商会)	株式会社 鷺澤建設 永井 英樹	とび・土木事業	千曲川河川事務所
7	国道253号八箇地区雪崩予防柵設置その2工事 (株式会社 村山土建)	株式会社 アペックス 長谷川 貴徳	とび・土工事業	長岡国道事務所
8	平成22年度 砂防軌道新鬼ヶ城トンネル工事 (新栄建設株式会社)	長沼建設株式会社 藤田 広正	とび・土木事業	立山砂防事務所
9	島田護岸工事 (株式会社 婦中興業)	常南工業 株式会社 森元 康浩	とび・土木事業 石工事業	富山河川国道事務所